

東京新聞 2007年2月27日 朝刊

★日韓トンネル釜山検討
【ソウル＝福田要】釜山市の許南植（ホ・ナムシク）市長は二十六日の記者会見で、日韓を結ぶ海底トンネルの建設について「検討する必要があり、資料を収集している」と表明した。同トンネルの構想は過去にもあったが、釜山市長が公式に提起したのは初めて。許市長は政策課題を発表した会見の席で「これまで海底トンネルに賛否両論はあったが、日本との交流や経済協力が重要な市の立場で、妥当性や問題点を一度検討してみよう」と説明した。同構の構想は韓国で一九八〇年代に浮上した。